

編集後記

2013年7月に若手研究者によって結成された本会が1年あまりの間に目を見張る活動を進めてきたことは、本誌の「2013年度『満洲の記憶』研究会活動記録」からも一目瞭然であろう。編集子もいくつかの活動に参加させていただき、彼らの瑞々しい探求心から大きな刺激を受けた。殆どのメンバーがまだ駆け出しにすぎず、試行錯誤の連続であるため、本会の活動が具体的な形として現れるまでなお少なからぬ年月が必要となろう。しかし、この地道な積み重ねが発酵して大きな成果となることを確信している。

本号には、赤間神宮名誉宮司の水野直房氏と満鉄会情報センター専務理事の天野博之氏にご寄稿いただいた。両氏からは本会の立ち上げ直後よりご助力を賜っている。両氏のご協力がなければ本号はなかったといっても過言ではない。

天野氏が明晰に指摘するように、「満洲の記憶」資料の収集は、口述記録から文献史料へと必然的に重点が移ることになる。本会ではインタビュー調査を進めて口述記録を蓄積するとともに、多くの方々のご厚意によって収集できた文献情報を本誌において順次公開していく予定である。狭義の業績には還元されない地味な作業であるが、研究情報を広く共有する上では極めて意義のある取り組みである。こうした志の高さというのも若さの特権であるので、関係各位には暖かく見守っていただきたい（F）。

『満洲の記憶』 創刊号

発行日：2015年3月15日

編集：「満洲の記憶」研究会編集委員会

編集委員：

飯倉江里衣 尹国花

大野絢也 菅野智博

佐藤仁史 佐藤量

新谷千布美 馬海龍

湯川真樹江 林志宏

発行：「満洲の記憶」研究会

〒186-8601

東京都国立市中2-1

一橋大学大学院社会学研究科

佐藤仁史研究室 気付

Tel・Fax：0420-580-8885

<http://manshunokioku.blog.fc2.com/>

◇本誌は年刊オンラインジャーナルで、毎年9月に刊行されます。本会学年暦は、毎年8月1日から次年7月31日です。

◇本誌は一橋大学機関リポジトリにおいて配付しています。

<http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/rs/handle/10086/27095>

◇「満洲の記憶」研究会連絡先

- ・メール：manshu-kioku@live.jp
- ・電話：080-6563-3766（菅野智博）
- ・<http://manshunokioku.blog.fc2.com/>
- ・Facebook「満洲の記憶」研究会

ISSN 2189-390X